



大日本塗料株式会社

2024年度 通期 決算説明資料

東証プライム：4611

2025年5月22日

資料内の表記	概 要
FY24e	・ <u>2024年11月8日「2025年 3 月期中間期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」</u> 記載の2024年度通期連結業績予想
FY25e	・ <u>2025年5月15日「決算短信」</u> 記載の2025年度通期連結業績予想
実質ベース	・ 神東塗料の新規連結影響を除外した数値 (実質ベースの記載がない数値は、すべて決算短信で開示している連結財務諸表と同一基準の数値)
NOPAT-ROE	・ 自己資本利益率の計算における分子を NOPAT=営業利益×(1－法人税実効税率:30.5%) として計算。2026中計において本業での稼ぎを重視するために取り入れた当社の経営指標のひとつ。

神東塗料連結影響

	連結貸借対照表 (BS)	連結損益計算書 (PL)
2024年度実績 (FY24)	・ 連結財務諸表に関する会計基準に基づき含む	・ 「負ののれん発生益」のみ計上 ・ 神東塗料の事業損益は含まない
2025年度予想、計画 (FY25e)	・ 連結財務諸表に関する会計基準に基づき含む	・ 神東塗料の事業損益を含む

Part I . **決算実績・業績予想** **p. 2**

Part II . 中期経営計画の進捗 p. 19

Appendix. 資本コストと株価を意識した
経営の実現に向けて(更新) p. 26

経営指標の推移 p. 30

FY24業績ハイライト

売上高	72,511 百万円	前期比 +0.8% 業績予想比* $\triangle 2.0\%$
営業利益	4,716 百万円	前期比 $\triangle 3.8\%$ 業績予想比* $\triangle 1.7\%$
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,437 百万円	前期比 +105.1% 業績予想比* +119.5%
NOPAT-ROE	5.3 %	前期比 $\triangle 0.8\text{p}$ 業績予想比* $\triangle 0.2\text{p}$
ROE	15.2 %	前期比 +7.0p 業績予想比 +8.1p

*比較対象の業績予想は、すべて2024年11月8日公表時のもの

配当(予定) 1株当たり **49** 円

FY25業績予想

売上高	92,000 百万円	2024年度比 +26.9% 実質ベース* +2.1%
営業利益	5,000 百万円	2024年度比 +6.0% 実質ベース* +3.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,400 百万円	2024年度比 $\triangle 64.0\%$ 実質ベース* $\triangle 22.0\%$
NOPAT-ROE	5.3 %	2024年度比 $\pm 0.0\text{p}$
ROE	5.2 %	2024年度比 $\triangle 9.9\text{p}$

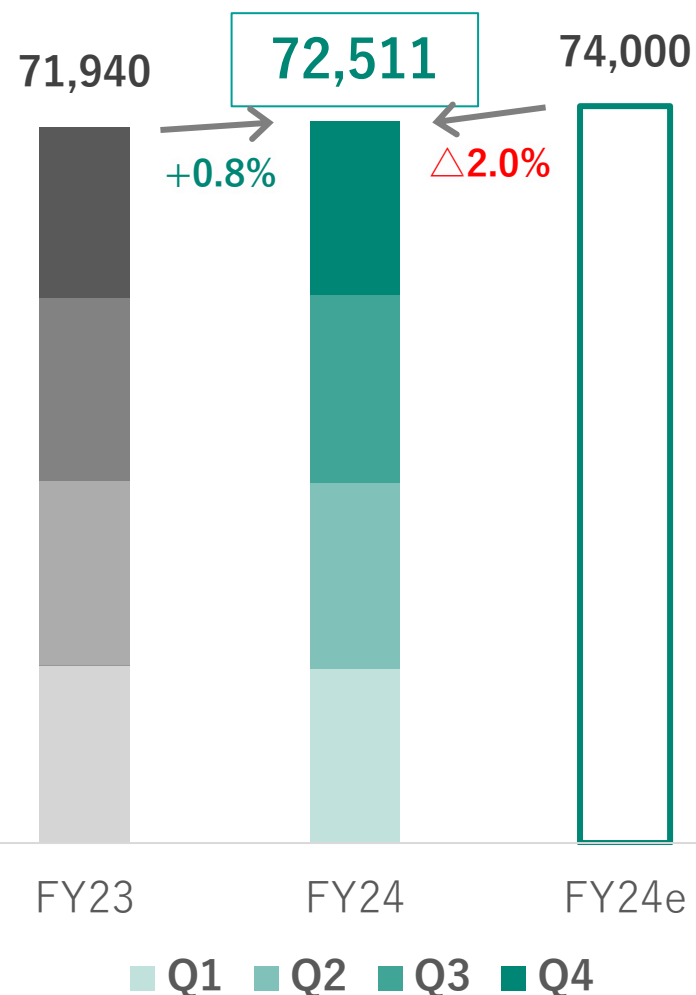
*実質ベースは、神東塗料の新規連結影響を除くもの

配当予想 1株当たり **58** 円

2024年度 連結損益の状況

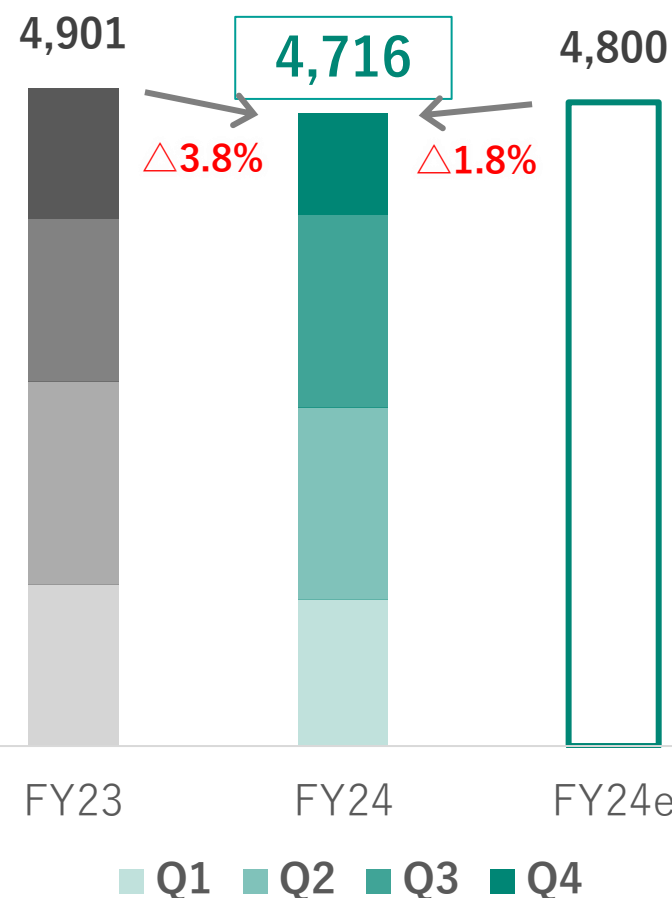
売上高

- 国内塗料、海外塗料の売上が弱含む



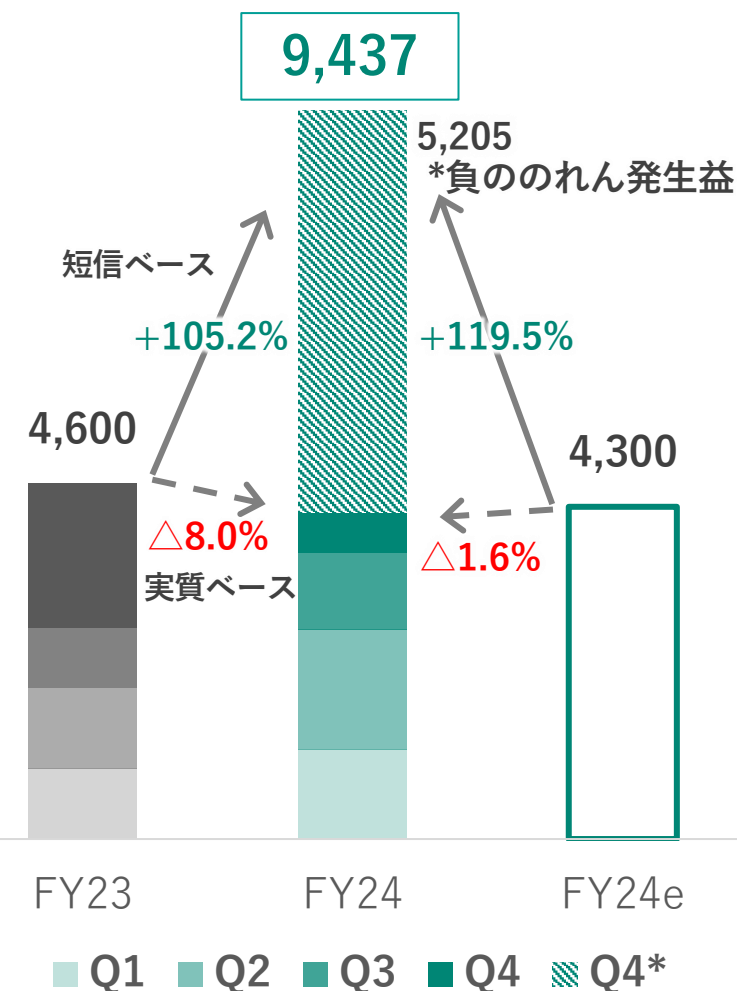
営業利益

- 国内塗料のコスト増加
- 海外塗料の収益率低下



親会社株主に帰属する当期純利益

- 神東塗料連結化による負ののれん発生益を計上
- 政策保有株式の縮減



価格是正は進展も、不適切行為問題影響を含む数量が伸び悩み

- 一般用分野は、不適切行為問題による販売不振により、構造物用塗料を中心に売上が弱含み。
- 工業用分野は、金属建材用途などの一部市況が回復も計画には届かず。価格是正の進展により前期比では上回る。
- インク・分散技術関連は、新製品の拡販やディスプレイ用途への採用が進展。“他”に含む工事売上が計画に未達。
- 営業利益は、基幹システム更新に伴う一過性の費用増加や人件費等の増加を吸収できず、減益。

(百万円)	FY24 通期	FY23 通期	前期比		FY24e 通期	達成率
			増減額	増減率		
売上高	50,921	50,551	+ 370	+ 0.7%	52,650	96.7%
一般用分野	20,644	21,233	△ 588	△ 2.8%	22,600	91.3%
工業用分野	18,450	18,122	+ 327	+ 1.8%	18,780	98.2%
インク/分散/他	4,245	4,038	+ 206	+ 5.1%	4,460	95.2%
子会社/調整	7,580	7,155	+ 424	+ 5.9%	6,810	111.3%
営業利益	1,968	2,200	△ 232	△ 10.6%	2,400	82.0%
営業利益率	3.9%	4.4%	△ 0.5p	-	4.6%	-

自動車生産台数の減少影響をカバーできず、低調に推移

- 東南アジアは、日系自動車メーカーの低迷影響及び建材用塗料の需要減少により、各国において低調に推移。
- メキシコは、自動車生産台数の増加及び新規取引の需要増加により好調に推移も、期末にやや弱含み。
- 中国は、日系自動車メーカーの低迷影響や金属建材向けの需要が減少。
- 営業利益は、東南アジア及び中国における売上減少に伴う利益率の低下により、大幅に減益。

(百万円)	FY24 通期	FY23 通期	前期比		FY24e 通期	達成率
			増減額	増減率		
売上高	8,133	8,529	△ 396	△ 4.7%	8,400	96.8%
東南アジア	5,352	6,050	△ 697	△ 11.5%	5,450	98.2%
メキシコ	1,807	1,493	+ 313	+ 21.0%	1,950	92.7%
中国	972	986	△ 13	△ 1.3%	1,000	97.3%
営業利益	238	416	△ 177	△ 42.6%	320	74.6%
営業利益率	2.9%	4.9%	△ 1.9p	-	3.8%	-

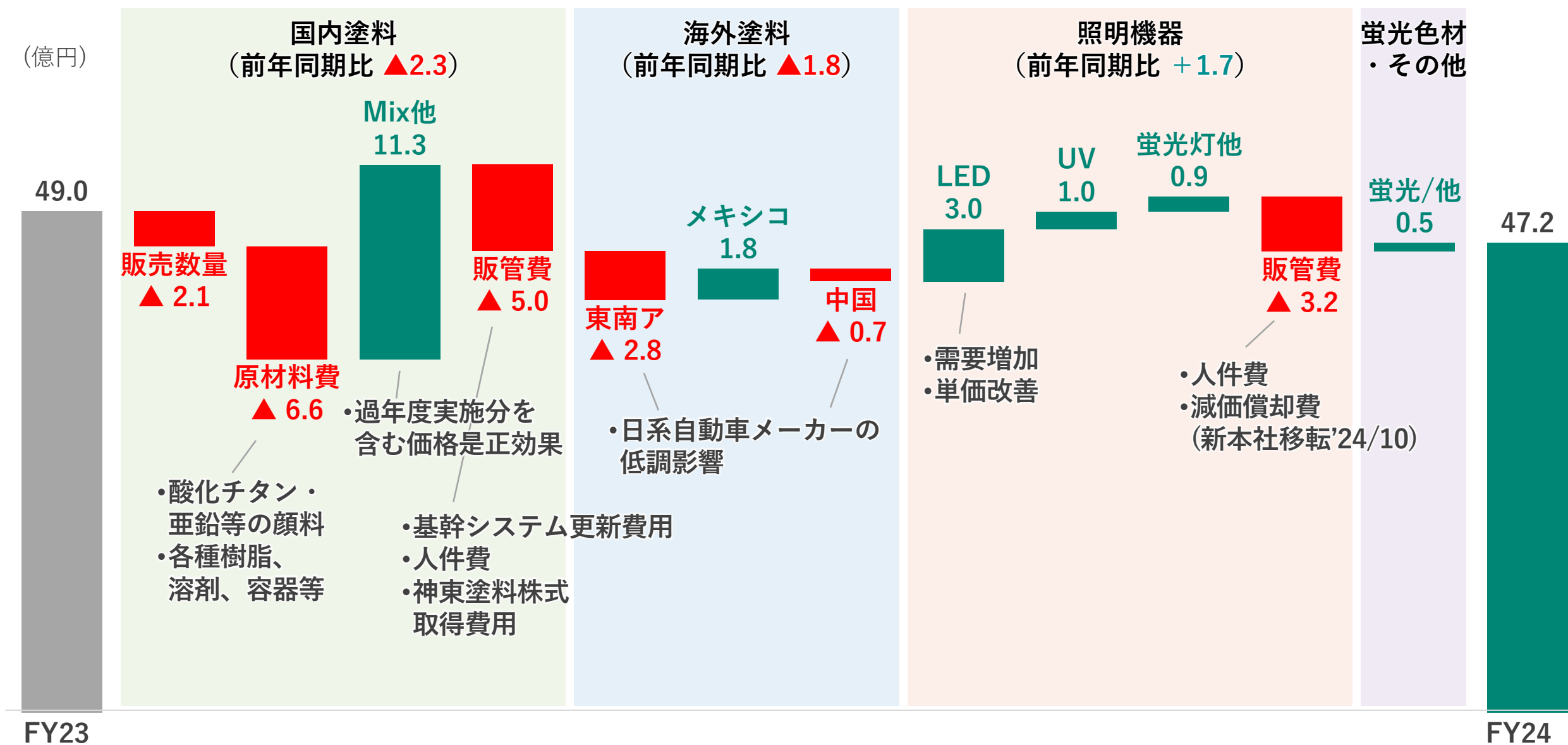
好調な需要環境を追い風にLEDの販売伸長、最高益更新

- LEDは、好調なインバウンド需要や都市部再開発を背景に商業施設や宿泊施設向けを中心に需要が堅調に推移。販売価格の改善も進展し、大幅に増収。
- UVは、紫外線殺菌用途の需要は堅調なものの、一部製品の需要が減少。
- 蛍光ランプは、市場縮小により出荷数量は減少も販売価格の改善がさらに進展。また、施工売上が伸長。
- 営業利益は、人件費や本社移転による減価償却費等のコスト増加を増収により吸収し、セグメント最高益を更新。

(百万円)	FY24 通期	FY23 通期	前期比		FY24e 通期	達成率
			増減額	増減率		
売上高	10,418	9,686	+ 732	+ 7.6%	9,950	104.7%
LED	7,692	7,120	+ 571	+ 8.0%	7,450	103.3%
UV	1,025	1,071	△ 46	△ 4.3%	1,000	102.5%
蛍光ランプ/施工/他	1,700	1,494	+ 206	+ 13.8%	1,500	113.4%
営業利益	2,063	1,890	+ 173	+ 9.2%	1,700	121.4%
営業利益率	19.8%	19.5%	+ 0.3p	-	17.1%	-

連結営業利益の増減要因（前期比）

各セグメントで価格是正は進展も、国内/海外塗料の減収により、減益



積極的な設備投資及び政策保有株式の縮減を実行 神東塗料連結化により総資産等が増加

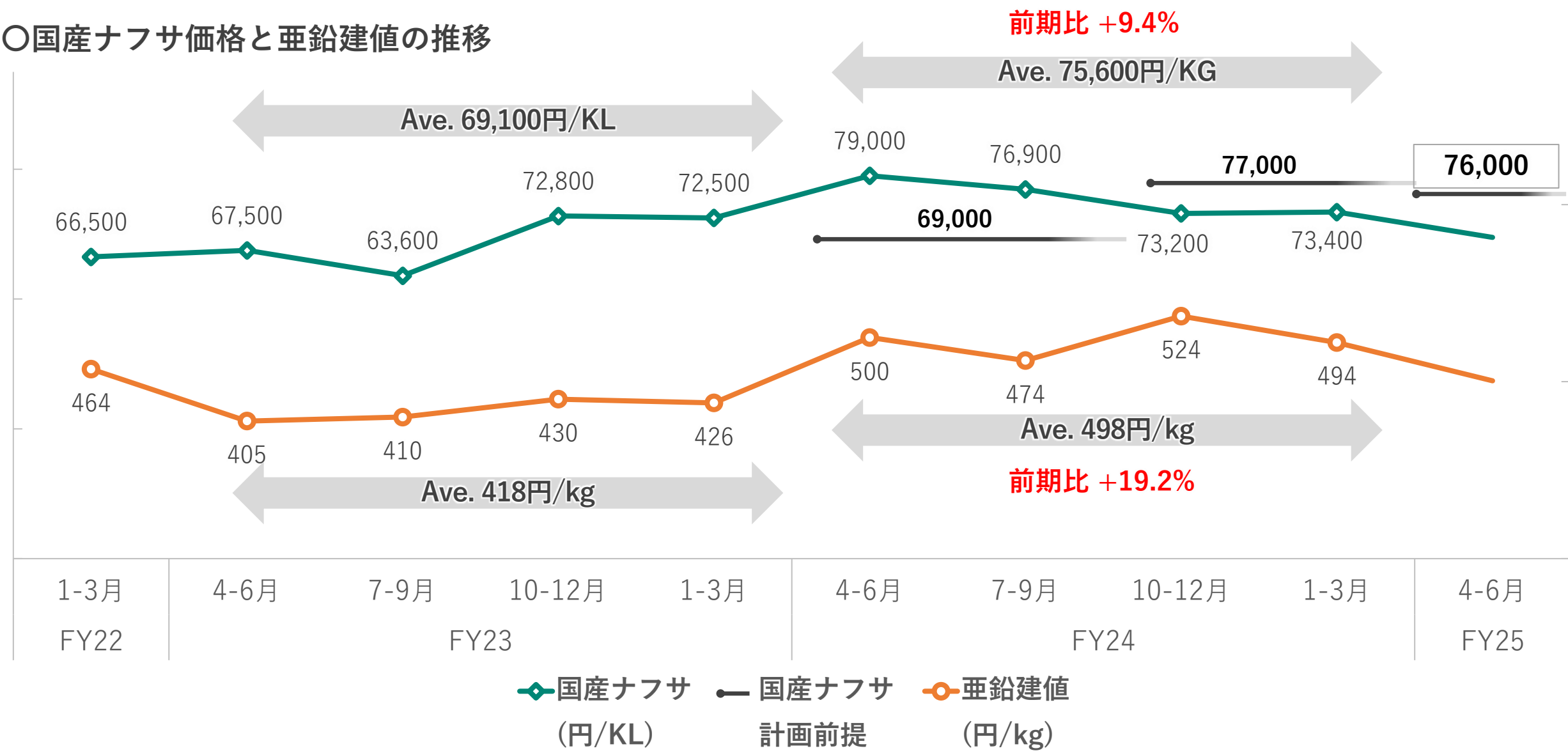
	2024年3月末	2025年3月末	増減額	備考
資産合計	101,618	133,344	+ 31,725	
流動資産	40,198	53,066	+ 12,867	神東連結 + 12,139
有形固定資産	26,321	46,040	+ 19,719	神東連結 + 18,733、設備投資4,410、減価償却△2,338、資産売却△1,236
無形固定資産	898	1,410	+ 512	設備投資735、減価償却△142
投資その他の資産	34,200	32,826	△ 1,373	政策保有株売却△2,868、神東連結2,870、退職給付に係る資産減少△582、株式時価減少△775
負債合計	39,128	57,173	+ 18,045	神東連結 + 19,174
(うち 借入金)	(5,100)	(11,576)	(+ 6,476)	神東連結 + 5,026
純資産合計	62,490	76,170	+ 13,679	
(うち 株主資本)	(46,026)	(54,515)	(+ 8,488)	
負債・純資産合計	101,618	133,344	+ 31,725	
自己資本	59,550	65,027	+ 5,477	
自己資本比率	58.6%	48.8%	△ 9.8p	

品質事案の影響等で営業CFは伸び悩む 資金需要は政策保有株式および固定資産の売却で対応

	FY23通期	FY24通期	増減額	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	3,463	3,570	+ 107	
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 772	△ 364	+ 408	設備投資の増△988、政策保有株式売却+1,200、 固定資産売却の減△378、神東塗料株式取得△1,648
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,657	△ 75	+ 1,581	借入調達増+1,350
現金及び現金同等物に 係る換算差額	492	470	△ 22	
現金及び現金同等物の 増減額	1,526	3,601	+ 2,074	
現金及び現金同等物の 期首残高	6,340	7,867	+ 1,526	
現金及び現金同等物の 期末残高	7,867	11,469	+ 3,601	

2024年度は原材料価格が高止まり 足元はやや下落基調

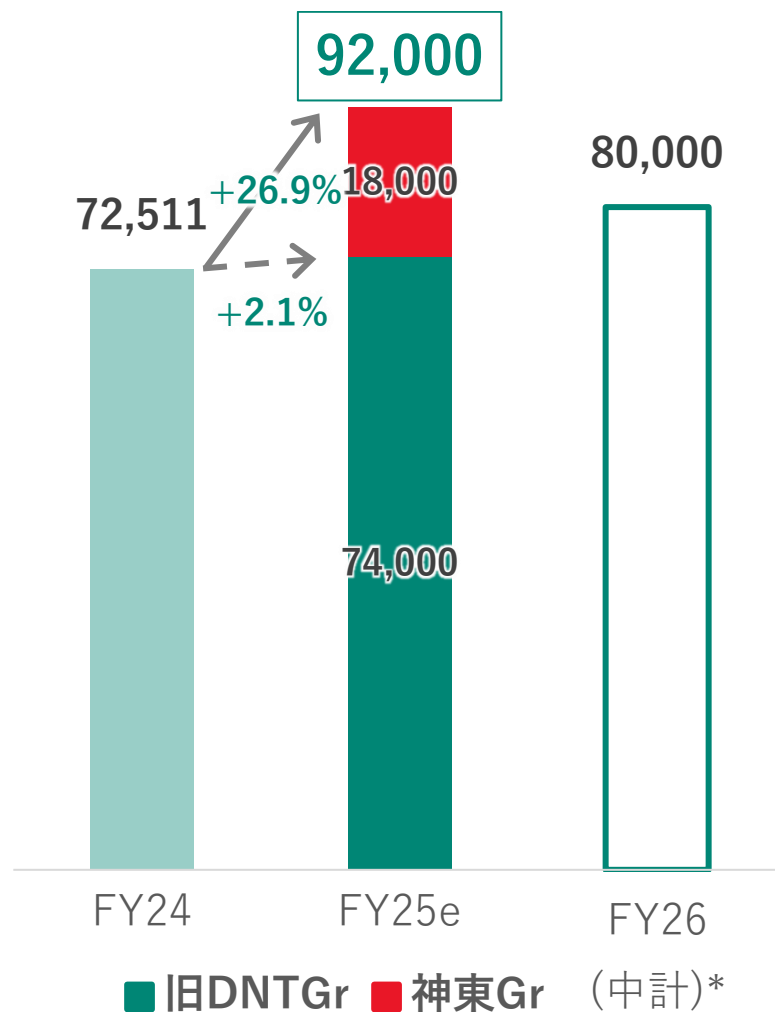
○国産ナフサ価格と亜鉛建値の推移



2025年度 連結業績予想

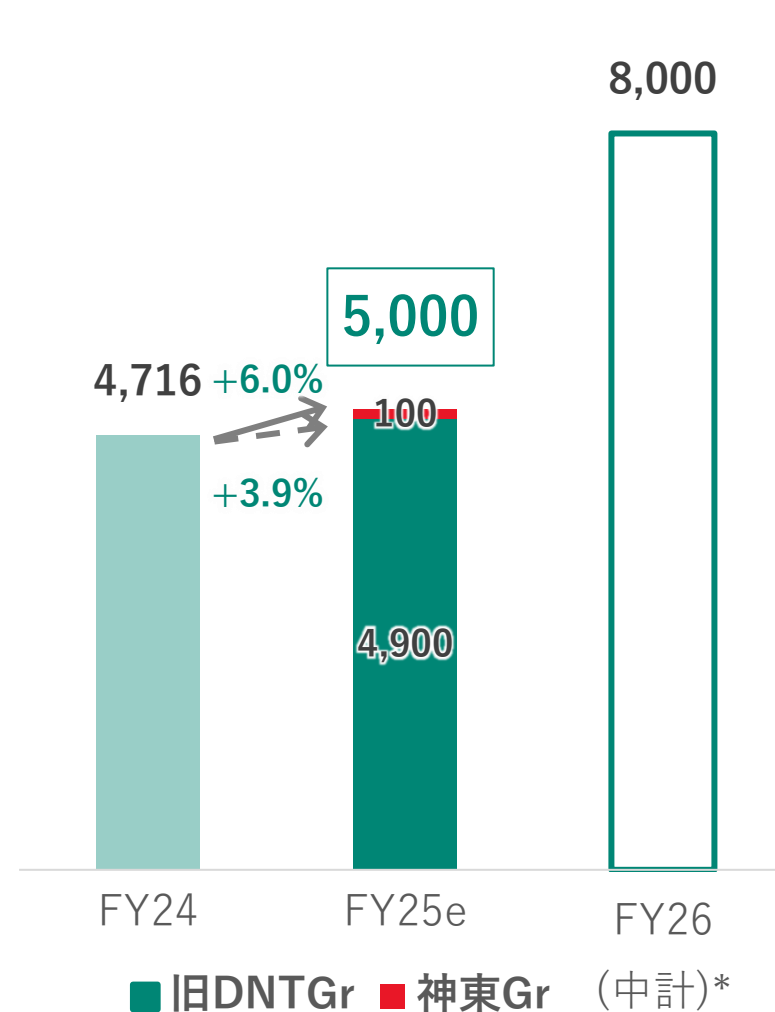
売上高

- 国内塗料の工業用分野、照明機器のLED分野は堅調な需要見通し
- オーガニック成長は2.1%を見込む



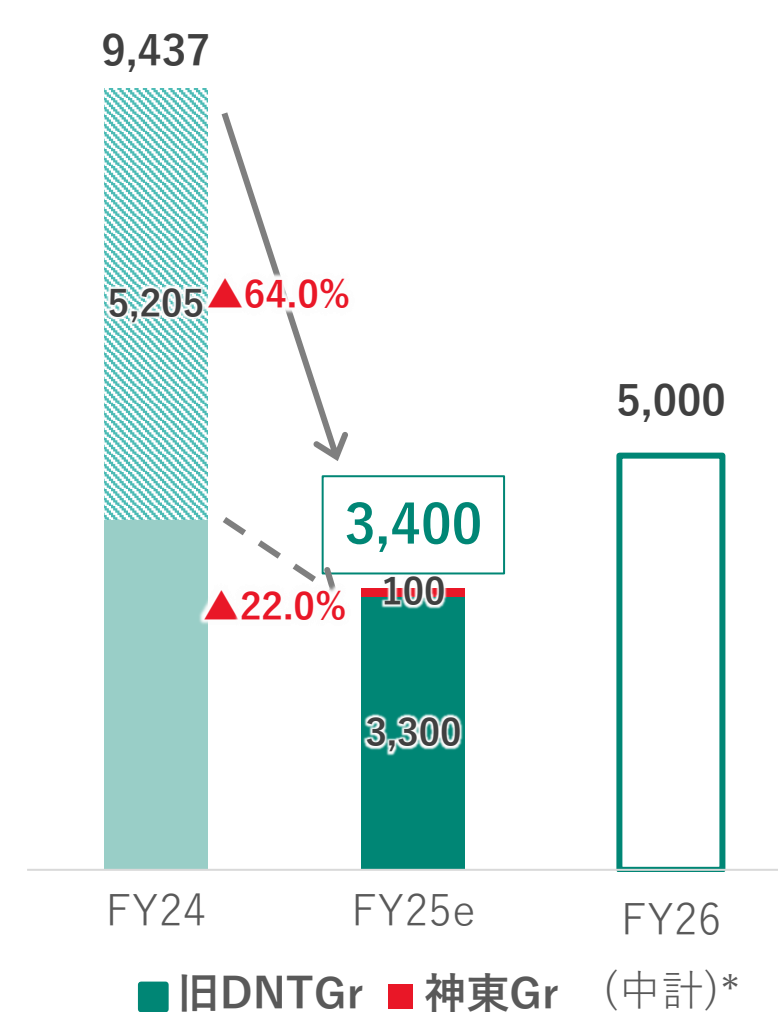
営業利益

- 神東連結化によるシナジーは今期1億円程度を見込む



親会社株主に帰属する当期純利益

- 政策保有株式縮減幅の減少、負ののれん発生益の剥落により減益見通し



神東塗料連結化によりセグメント売上は底上げ シナジー創出に向けて目下検討中

(百万円)	FY25e 通期	FY24 通期	FY24比		備考
			増減額	増減率	
売上高	69,700	50,921	+ 18,778	+ 36.9%	
一般用分野	21,000	20,644	+ 355	+ 1.7%	・市況は横ばい圏、品質問題からの回復に注力
工業用分野	19,000	18,450	+ 549	+ 3.0%	・金属製品や各種機械向けに堅調な需要見通し
インク/分散/他	4,700	4,245	+ 454	+ 10.7%	・ナノコート材のディスプレイ用途ユーザー獲得による増加を見込む
子会社/調整	7,600	7,580	+ 19	+ 0.3%	
神東塗料Gr	17,400	-	-	-	
営業利益	2,430	1,968	+ 461	+ 23.4%	・神東塗料連結化による即効性あるシナジーとして、原料調達面で約1億円を織り込む。
営業利益率	3.5%	3.9%	△ 0.4p	-	

東南アジアでは取引先拡大に注力、中国では事業譲渡や生産委託等も視野に活動

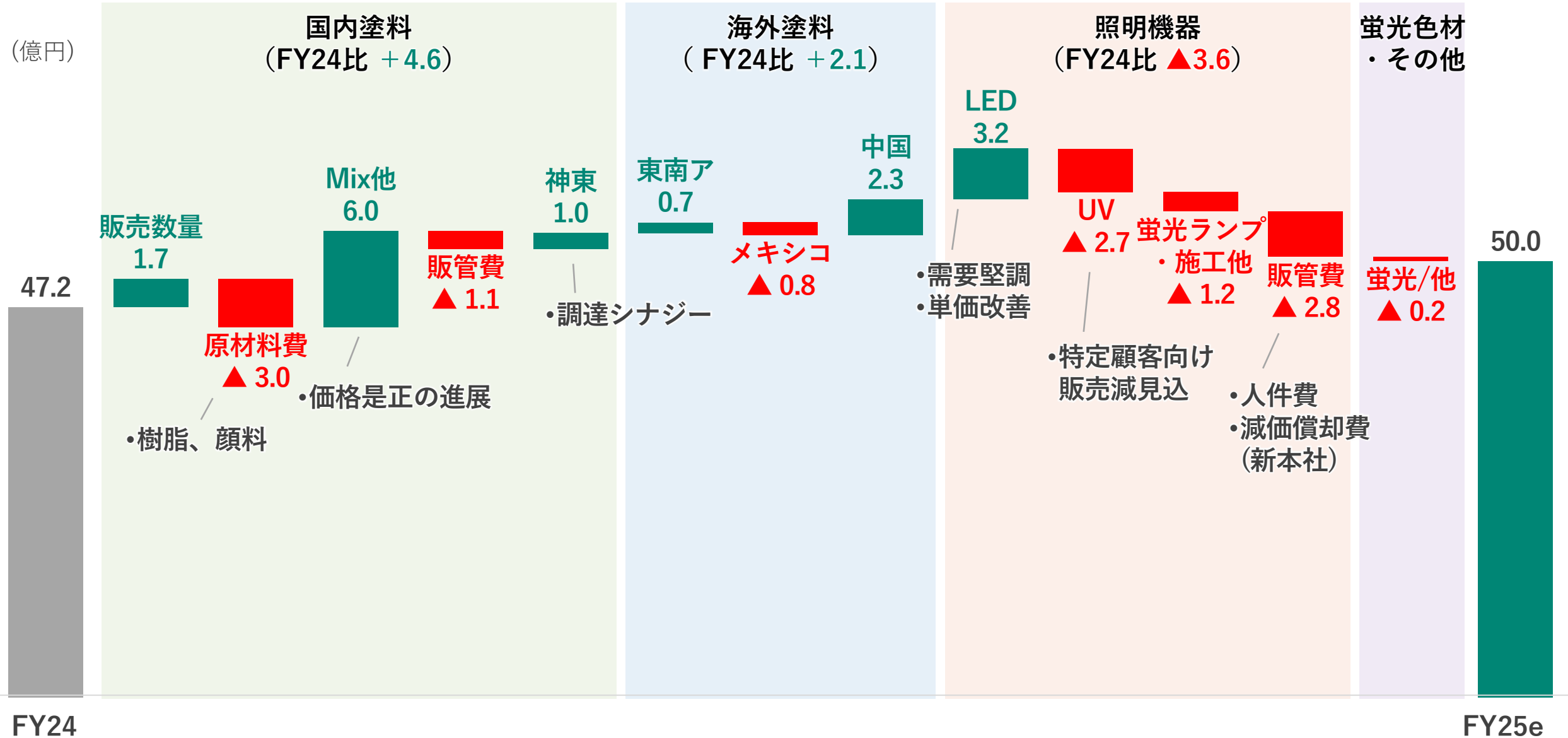
(百万円)	FY25e 通期	FY24 通期	FY24比		備考
			増減額	増減率	
売上高	9,000	8,133	+ 866	+ 10.7%	
東南アジア	5,820	5,352	+ 467	+ 8.7%	• 日系自動車メーカーの苦境は継続も、FY24比では自動車生産台数が5~10%程度回復する想定。外資メーカーとの取引増加に注力。
メキシコ	1,570	1,807	△ 237	△ 13.1%	• 米国の関税政策影響が不透明も、FY24並みの自動車生産台数を想定。低採算のシンナー販売を廃止するため、売上高は減少計画。
中国	1,010	972	+ 37	+ 3.8%	• 事業譲渡や生産委託等も視野に入れ、特定顧客と交渉中。
神東塗料Gr	600	-	-	-	
営業利益	450	238	+ 211	+ 88.6%	• FY25における米国関税政策の利益影響は、最大でも80百万円程度（計画には未織り込み）
営業利益率	5.0%	2.9%	+ 2.1p	-	

LEDは旺盛な需要環境継続

(百万円)	FY25e 通期	FY24 通期	FY24比		備考
			増減額	増減率	
売上高	10,350	10,418	△ 68	△ 0.7%	
LED	8,510	7,692	+ 817	+ 10.6%	• メインの商業施設、ホテル、オフィス向けは堅調な見通し。加えて住宅市場や屋外市場の開拓を図る。
UV	610	1,025	△ 415	△ 40.5%	• 大口の特定顧客向けの販売が需要の谷間により減少の見通し。
蛍光ランプ/ 施工/他	1,230	1,700	△ 470	△ 27.7%	• 蛍光ランプは継続的な価格改善を計画も、市場縮小により出荷数量は4割減少の見通し。
営業利益	1,700	2,063	△ 363	△ 17.6%	• 将来を見据えた人員補強や賃金改善による人件費増加、本社移転による償却費等のコスト増加により減益計画。
営業利益率	16.4%	19.8%	△ 3.4p	-	

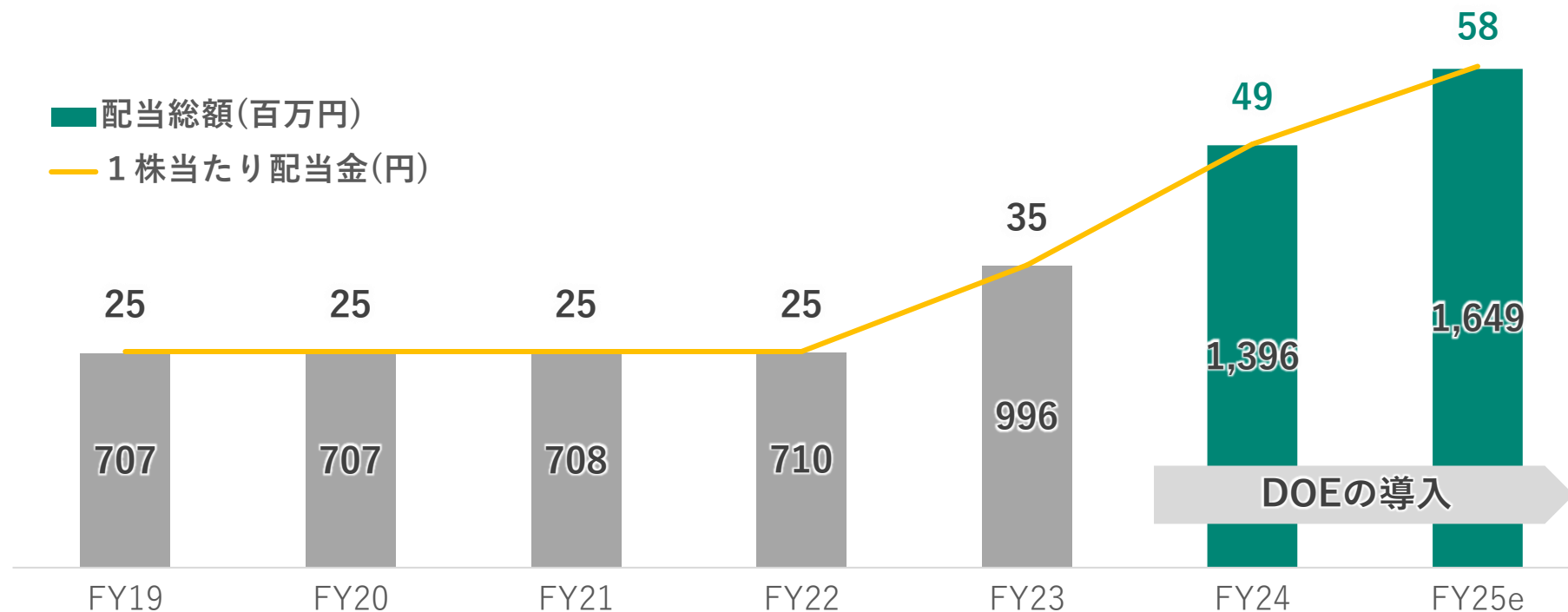
2025年度の営業利益増減要因見通し（2024年度比）

国内塗料・海外塗料の収益改善急ぐ 照明機器は需要の端境期 & コスト増加



DOE3.0%を基準に、2025年度も積極的な株主還元を計画。3期連続増配へ。

○株主還元の推移



2024年度

1株当たり **49円**

FY23比 +14円 (+40%)

2025年度計画

1株当たり **58円**

FY24比 +9円 (+18%)

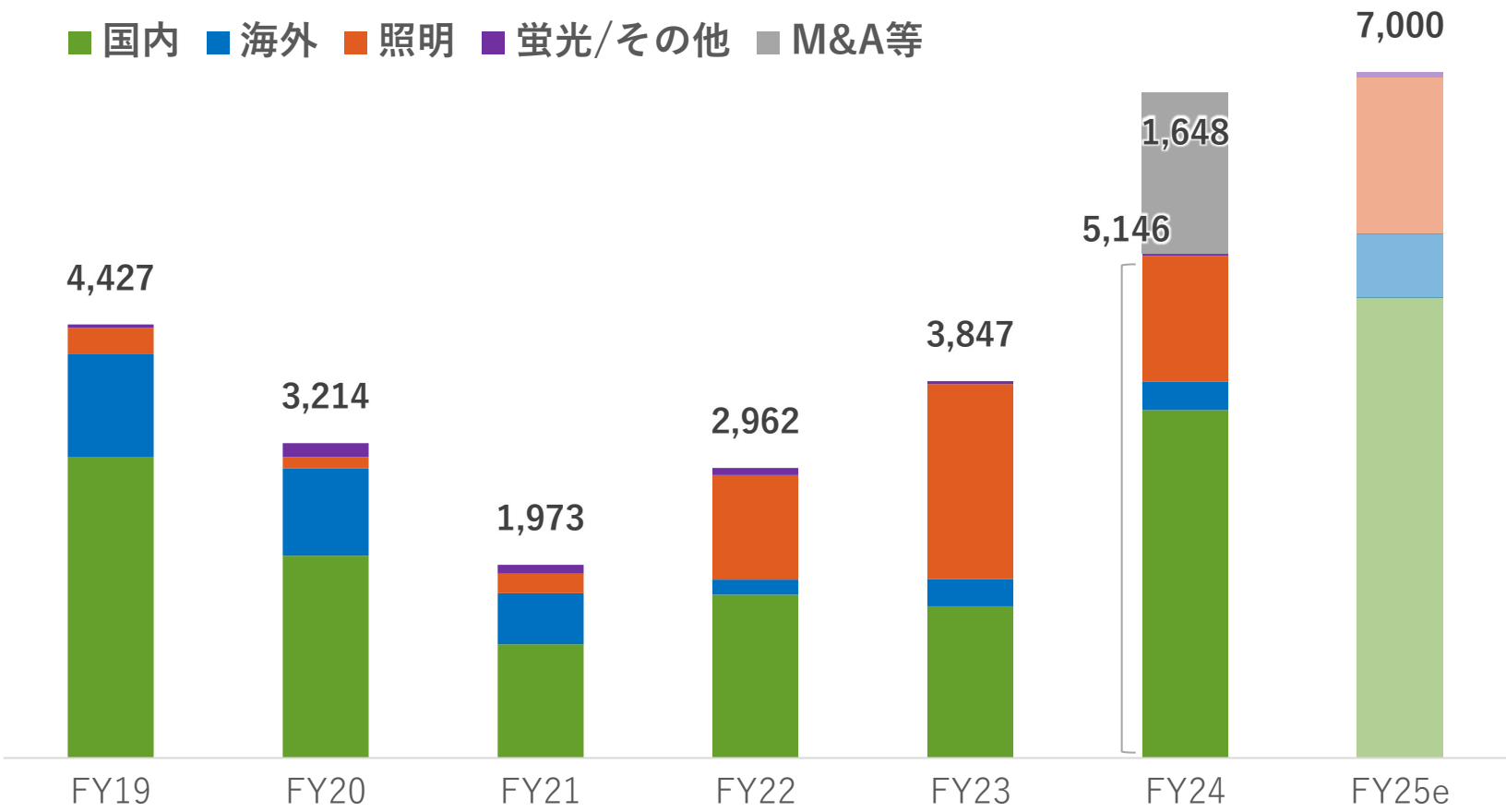
積極的・安定的な
株主還元により
資本の過度な蓄積を抑制

株主還元方針

- 長期安定的な配当を目指し、株主還元指標に**DOE：株主資本配当率**を採用。
- 2026中計期間（2024年度～2026年度）は**DOE3.0%**を基準とし、次期中計最終年度となる2029年度までに5.0%到達を目標とする。（株主資本は前期末基準）
- 自己株式の取得は、市場環境や資本効率等を勘案し、必要と判断した場合は適切な時期に実施。

コアの国内塗料に加え、収益率の高い照明機器へ積極的に投資

○設備投資・成長投資の推移



2024年度

- 国内塗料** ・ 物流効率化、職場環境改善 18億円
・ 工場(効率化,更新) 8億円
・ 神東塗料株式 16億円
- 照明機器** ・ 新本社(技術センター内包) 8億円

2025年度計画

- 国内塗料** ・ 物流効率化、職場環境改善 20億円
・ 工場(効率化,能増,安全,更新) 20億円
- 照明機器** ・ 工場建て替え(効率化・能増) 11億円
・ ショールーム機能強化、職場環境改善他 5億円

Part I . 決算実績・業績予想 p. 2

Part II . 中期経営計画の進捗 p. 19

Appendix. 資本コストと株価を意識した
経営の実現に向けて(更新) p. 26

経営指標の推移 p. 30

神東塗料の連結化によりビジョン2029の売上高目標は射程圏内 一方で収益率改善に課題が残る

2026中計のローリングは、事業提携コミッティにおける協議を踏まえ、今後検討

(百万円)	FY24	FY25e	FY26中計	取り組み方針・今後の見通し
売上高	72,511	92,000	80,000	- 事業ごとに濃淡をつけつつ、全体としての数量は維持～増加を目指し、平均単価を改善していく。 - ビジョン2029の売上高目標1,000億円に向けてはM&Aを前提とする。 → 神東塗料の連結化により、売上高は射程圏内
営業利益 (営業利益率)	4,716 (6.5%)	5,000 (5.4%)	8,000 (10.0%)	- 付加価値の高い製品群へのシフト、成長ドライバーに位置付ける事業の拡大による利益率改善。 - 外部リソース活用を含めた事業構造の抜本的改善や生産性向上を推進。 → 神東塗料との事業提携コミッティを通じて総合的な収益率改善に向け検討。
NOPAT -ROE	5.3%	5.3%	8.0%	積極的な株主還元と成長分野への投資、適切な設備刷新により、自己資本の過剰な蓄積を抑制。 → 自己資本比率はFY24において50%以下に抑制。 株主還元では3期連続となる増配を予定。

重点施策	取り組み内容	国内	海外	照明	蛍光他
成長市場と 先駆的領域 への注力	①事業の位置づけ整理 - 中国事業の見直し検討(海外) →事業譲渡や生産委託等も視野に入れ、特定顧客と交渉中 - ハイグレード住宅市場への注力強化(照明) →社内組織を見直し、戦略を再検討。まずはストック住宅市場へ注力。	—	✓	—	—
	②戦略投資の実行 クマロン樹脂製造の収益率向上とBCP強化を目的とした蒸留塔更新(国内)	✓	—	—	—
	③製品開発強化 - 細胞外小胞を検出可能な試薬キットExorapid-qIC®の新製品発売(国内) →試験結果の定量測定システムをTOPPANと共同開発、米国への展開も進める - 技術開発センター立ち上げ(照明) →製品改良、商品ラインナップの拡充進展。屋外用途などの戦略市場の開発強化が可能に。 - 染料、薬剤の安全性に関する国際認証“エコテックス®エコパスポート”取得(蛍光)	✓	—	✓	—

【凡例】 — 検討中、✓ 着手、○完了

重点施策	取り組み内容	国内	海外	照明	蛍光他
外部リソース 獲得・活用による事業基盤 の拡大	④塗料事業の基盤拡大 ・神東塗料連結化：詳細次ページ	✓	—	／	／
	⑤事業の抜本的効率化	✓	—	—	—
	⑥設備刷新・DXによる生産性向上 ・独自開発の購買システムを活用した原材料調達コストダウンとBCP強化(国内) ・東京オフィス改装、DNL新本社建設等の職場環境改善(国内,照明) ・タイに大規模な太陽光発電システムを導入、エネルギー効率改善(海外) →約36%のCO ₂ 削減効果を確認、太陽光発電システムをタイに追加導入、メキシコにも新規導入を計画 ・グループ拠点集約と物流効率化(その他-物流)	✓	✓	✓	✓
人材及び 事業活動の 全社最適化	⑦人と組織の全社最適化 ・タレントマネジメントシステム導入(国内,照明) →従業員エンゲージメント改善、人材育成強化へ ・人事評価に360度評価を導入：管理職のマネジメント力、組織力向上へ(国内) ・役員報酬制度の改定：2026中計の業績目標と連動した評価指標へ	✓	—	✓	—
	⑧組織間協働の強化 ・インクやライフサイエンス領域の強化に向けた組織再編(国内) ・プランニング機能強化を目的とした新組織立ち上げ(照明)	✓	—	✓	—

【凡例】 — 検討中、✓ 着手、○完了

外部リソース獲得・活用による事業基盤拡大【神東塗料 連結化】

事業提携コミッティを設置。傘下に調達、生産、人財等に関する分科会を立ち上げ、
短期・長期両面からシナジー効果を発揮する体制を構築

取組内容

【調達最適化】

- ・原料等の共同購買
- ・原料等のBCP対応
- ・原料等の共通化

期待効果

- ・ボリュームディスカウント
- ・商流統合に伴う運送費減
- ・製品の安定供給

【生産最適化】

- ・生産設備の共有、集約
(品目/ラインの整理統合)

- ・新規投資による生産性向上
(製造費削減+品質管理強化)
- ・固定資産等の効率活用

【人財育成・活用】

- ・人材の相互交流
- ・従業員の育成

- ・多様なキャリアの提示
- ・組織の活性化

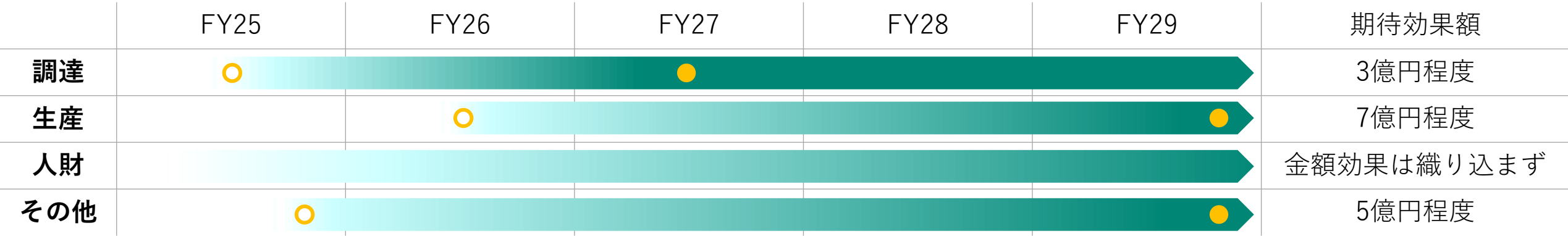
【その他】

- ・技術ノウハウの共有
- ・外部サービスの共通化
- ・分析/知財業務の共同化

- ・新製品開発の加速
- ・開発コストの軽減
- ・本部コストの圧縮

○期待効果額と発現時期のイメージ (※DD時の想定に足許の協議内容を加味した現時点の営業利益寄与概算値)

○ 効果発現目標 ● 最大効果到達目標



ライフサイエンス領域

イムノクロマト試験の定量化を実現(TOPPAN社との共同開発)
‘25/1より販売開始した米国に続き、順次展開を進める

① 細胞外小胞 (EVs) の検出

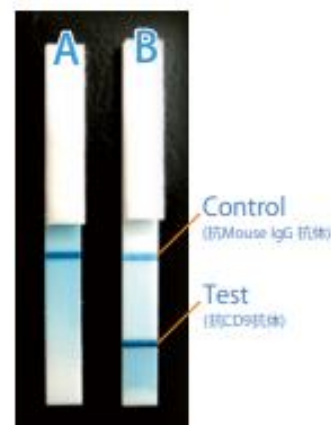
Exorapid-qIC®を使用してEVsを検出。
EVsの量に応じてTestラインの濃淡が変化。



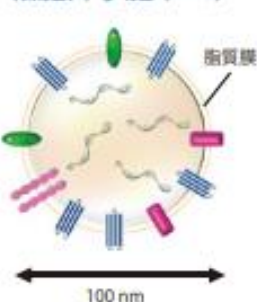
細胞外小胞用イムノクロマトキット「Exorapid-qIC®」

【試験結果】

A. 陰性試験 B. 陽性試験



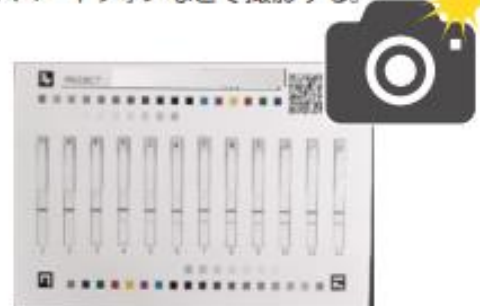
細胞外小胞 (EVs)



・細胞などから分泌される小胞体
・表面に特徴的なタンパク質を保持 (CD9, CD63, CD81など)

② 専用台紙貼付けと写真撮影

試験紙を専用台紙に貼付け、
スマートフォンなどで撮影する。



③ CAM-FIT® for Exorapid-qIC®で自動測定

②で撮影した写真をCAM-FIT®へドラッグ＆ドロップする。



ナノコート材領域

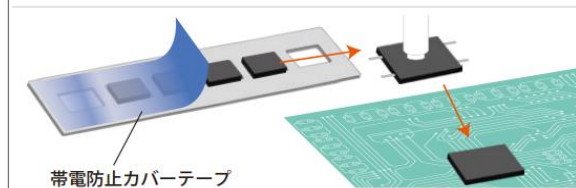
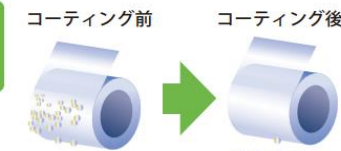
機能的な酸化物を独自技術で分散
さまざまな機能を持つコーティング剤を展開

帯電防止コーティング材【反射防止、帯電防止】

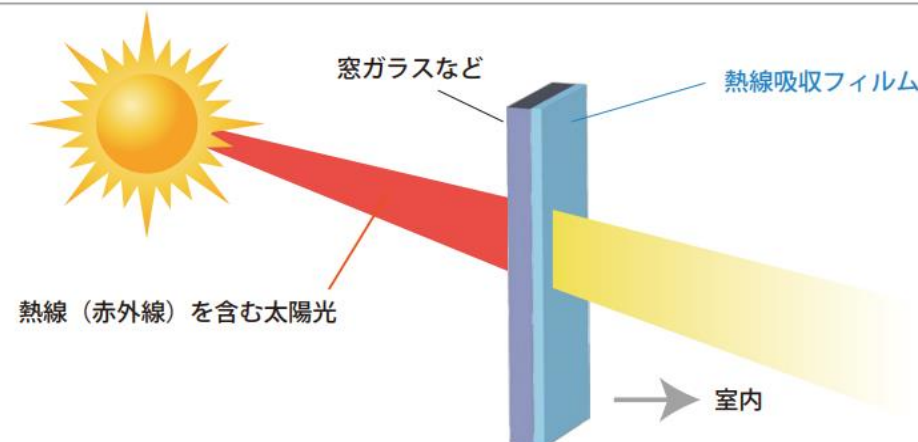
反射防止フィルム



帯電防止フィルム



熱線吸収コーティング材【熱線カット】



株主還元・成長投資を優先的に実行、営業CFの改善に努める

キャッシュインの進捗状況

営業CF FY24実績： 35億円
FY25見込： 40-45億円

計画にはビハインド
収益改善に努める

政策保有株式売却高

FY24実績： 28億円
FY25見込： 約7億円

借入の活用(前期末比増加額)

FY24実績： 15億円
FY25見込： 40-50億円

資産整理と借入活用を進める

2024-2026年度 3か年累計（計画）

営業CF

150億円
(50億円/年)

政策保有株式 の圧縮等

借入の 活用

社内外資産
の効率活用

株主還元 50億円 + α
(17億円 + α /年)
FY26：DOE3%

成長投資
設備更新
(人的資本投資・DX)

200億円 + α
(67億円 + α /年)

キャッシュイン

キャッシュアウト

キャッシュアウトの進捗状況

配当総額 FY24予定： 13.9億円
FY25計画： 約16.5億円

計画に基づき還元強化を進める

投資額 FY24実績： 67億円
(設備投資 51億円)
(M&A 16億円)
FY25計画： 約70億円

将来を見据えた大型投資を複数敢行

Part I . 決算実績・業績予想 p. 2

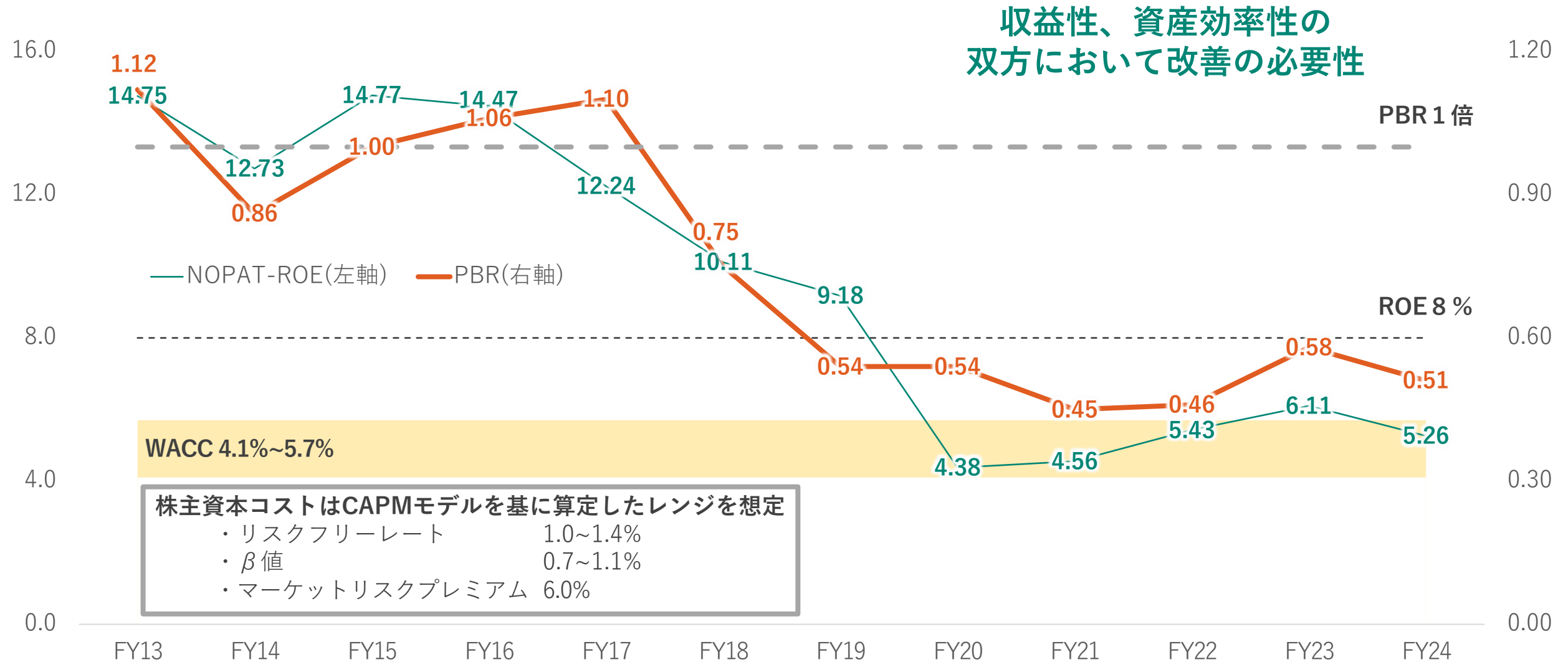
Part II . 中期経営計画の進捗 p. 19

Appendix. 資本コストと株価を意識した
経営の実現に向けて(更新) p. 26

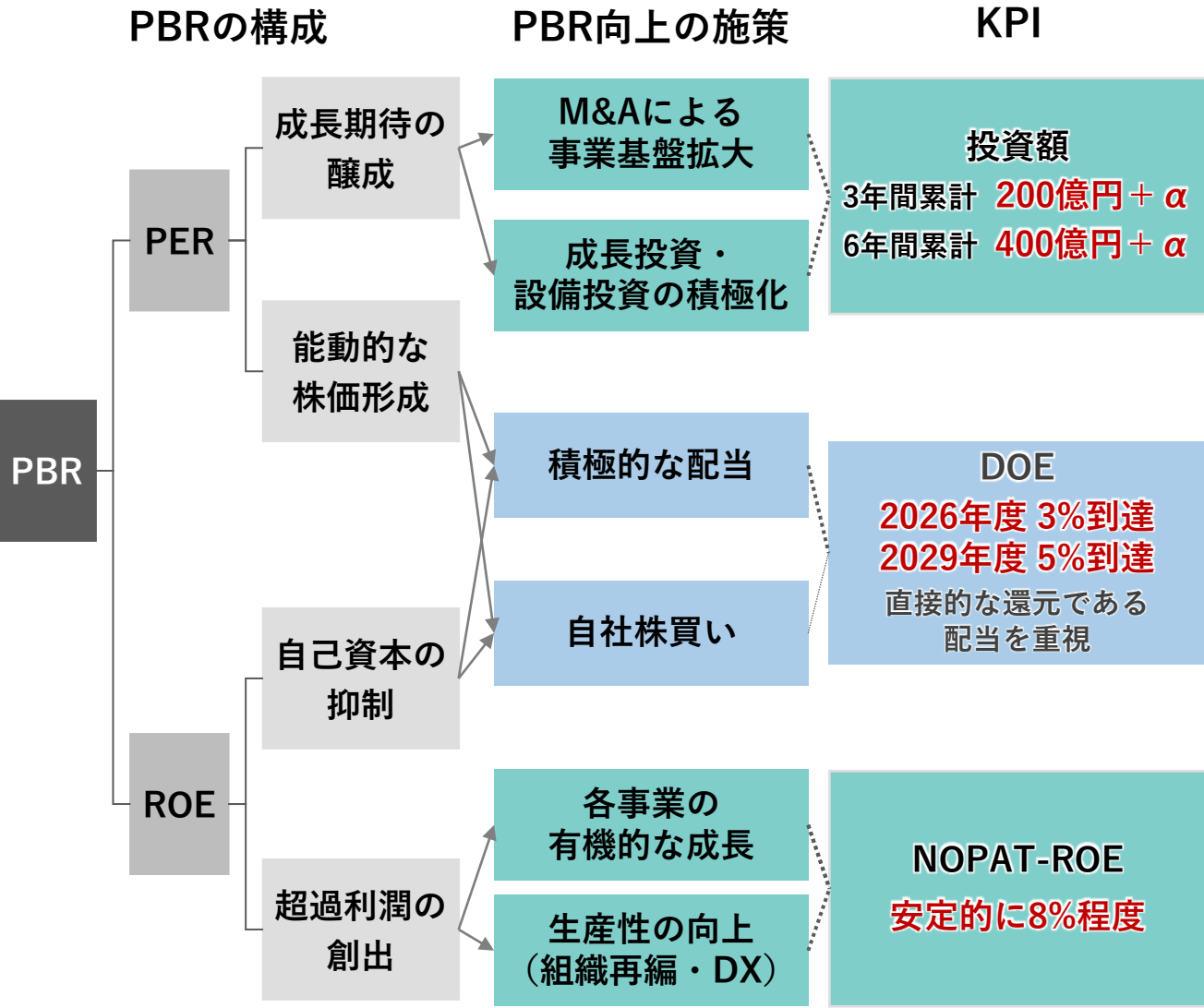
経営指標の推移 p. 30

NOPAT-ROEが下落基調を示したFY18以降、PBR 1 倍割れが常態化

ONOPAT-ROEとPBRの推移



収益性改善と資産効率改善の両輪でPBRの改善に努める



取り組み状況と課題認識

- M&Aは1件実行も、本件自体による株価への影響は軽微。
➔ 今後のシナジー創出による売上成長および収益性改善を示すことが肝要と認識。
- FY24とFY25計画の合計で140億円弱の投資。
➔ 投資案件の効果発現に向けて、適切に運用管理を行っていく。
- FY24およびFY25計画では前期末株主資本に対する3%の配当を予定。
➔ FY29目標の到達に向けては事業成長の加速を追求する。
- NOPAT-ROEはFY24、FY25計画ともに5.3%と未達。
➔ 収益性改善は、品質問題からの回復が最優先課題。総合的なコストコントロールにも注力。
- 政策保有株式の縮減を計画通り実行。
➔ 追加的な政策保有株式の圧縮や遊休資産の整理、生産拠点の最適化、運転資本の効率化を進める。神東塗料連結化を踏まえた事業ポートフォリオの整理が検討課題。

ガバナンスの徹底強化

品質管理の高度化

- 品質管理部門の独立組織化
- 検査情報を管理する品質管理システムと基幹システムの連携による**未然防止の仕組み構築**
- 従業員に対する継続的な品質教育の実施

役員報酬制度の改定

- 優秀な経営人材確保と持続的な成長を動機づける目的で役員報酬制度を改定（2025/4より適用）

報酬構成 比率の改定	業績評価 指標の変更	譲渡制限付 株式報酬額改定
基本報酬(固定) 約60%		賞与 約20%
		株式報酬 約20%
変動		

関係法令の総点検

- 当社グループ事業に係る関係法令遵守状況の総点検を実施中
- **全方位的なガバナンス強化**へ注力

サステナビリティ戦略の推進

気候変動対策・脱炭素社会への貢献

- 「持続可能な調達方針」を制定
- **サプライチェーンマネジメントの強化**
（今年度より調達先アンケートを実施）
- 長期的成長を可能とする原料BCPの強化
- FY29までのScope1,2のCO₂排出量削減目標を40%へ引き上げ(FY21比)
- **太陽光発電システムの積極導入**
（FY24：照明・海外で導入、
FY25：国内、海外2か所で導入の計画）
- CO₂排出削減を念頭に置いた設備更新

人材育成、女性社員の活躍推進

- タレントマネジメントシステム導入
- 持続可能な組織構成、従業員エンゲージメント向上に向けた仕組み構築
- **女性管理職比率目標の引き上げ**
（従前） （見直し後）

4 %以上

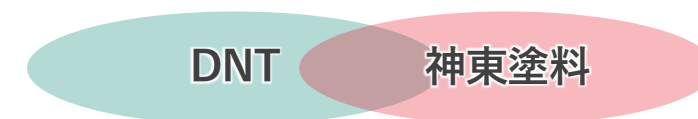


10%以上

財務構造適正化／IR活動強化

効率性・収益性の改善

- 政策保有株式や遊休資産の縮減
- **FY24末までに目標とした純資産比率10%未満への圧縮は達成（8.4%）**
保有銘柄の評価は継続的に行い、今後も追加的な圧縮を検討。
- 事業リスクの低減に向け、神東塗料連結化を踏まえた事業ポートフォリオの整理と総合的コストコントロールの実施



IR活動の強化

- 投資家との対話の積極化
- 対話機会の増加に向け**能動的アプローチ**に着手。投資家が求める期待水準の把握と経営へのフィードバックを促進。
- 情報開示の拡充
- 今期中に当社Webサイト上での情報開示を拡充し、企業情報の非対称性を低減。

連結損益計算書（年度推移）

(百万円)	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24
売上高	72,623	73,005	76,388	72,789	74,119	73,743	72,709	63,160	66,948	72,849	71,940	72,511
Y/Y増減率(%)	2.5	0.5	4.6	△ 4.7	1.8	△ 0.5	△ 1.4	△ 13.1	6.0	8.8	△ 1.2	0.8
国内塗料	53,438	53,045	55,508	53,498	53,374	52,972	51,861	47,232	49,622	53,250	50,551	50,921
海外塗料	6,751	7,464	7,467	7,019	7,960	8,063	7,290	5,486	6,939	8,066	8,529	8,133
照明機器	8,998	9,131	9,694	9,092	9,470	9,377	10,135	7,239	7,656	8,557	9,686	10,418
蛍光色材	1,539	1,401	1,432	1,377	1,275	1,287	1,337	1,117	1,223	1,154	1,175	1,158
その他	1,893	1,961	2,284	1,801	2,038	2,041	2,084	2,084	1,507	1,820	1,997	1,879
売上総利益	20,109	20,040	21,906	22,649	22,813	21,833	21,800	19,165	19,658	20,616	21,804	22,463
売上高総利益率(%)	27.7	27.5	28.7	31.1	30.8	29.6	30.0	30.3	29.4	28.3	30.3	31.0
販売管理費	15,835	15,612	16,047	16,115	16,224	15,794	16,252	16,336	16,474	16,670	16,902	17,747
売上高販売管理費率(%)	21.8	21.4	21.0	22.1	21.9	21.4	22.4	25.9	24.6	22.9	23.5	24.5
営業利益	4,274	4,428	5,858	6,533	6,588	6,039	5,547	2,828	3,183	3,946	4,901	4,716
Y/Y増減率(%)	53.8	3.6	32.3	11.5	0.8	△ 8.3	△ 8.1	△ 49.0	12.5	24.0	24.2	△ 3.8
売上高営業利益率(%)	5.9	6.1	7.7	9.0	8.9	8.2	7.6	4.5	4.8	5.4	6.8	6.5
国内塗料	2,506	2,351	3,785	3,886	3,466	2,934	2,464	1,631	1,990	1,986	2,200	1,968
海外塗料	501	763	775	1,186	1,405	1,190	843	221	236	203	416	238
照明機器	740	785	688	931	1,146	1,238	1,639	479	577	1,285	1,890	2,063
蛍光色材	230	154	171	135	119	74	0	54	46	71	28	59
その他	173	177	202	158	213	315	217	257	114	159	138	79
調整	122	196	235	234	236	285	266	183	218	238	227	305
経常利益	4,210	4,498	5,559	6,600	6,392	6,210	5,786	3,268	3,465	4,316	5,336	5,199
親会社株主に帰属する当期純利益	2,592	2,756	3,614	5,199	4,573	3,604	3,662	1,968	2,031	3,458	4,600	9,437

* FY20以降の経営指標については、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020/3/31）を適用した数値を記載しております。

連結損益計算書（四半期推移）

(百万円)	FY22				FY23				FY24			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	17,094	17,760	19,266	18,727	17,814	18,556	18,411	17,158	17,483	18,652	18,972	17,403
Q/Q増減率(%)	2.2	3.9	8.5	△ 2.8	△ 4.9	4.2	△ 0.8	△ 6.8	1.9	6.7	1.7	△ 8.3
国内塗料	12,810	13,207	13,879	13,353	12,701	13,233	13,084	11,531	12,404	13,197	13,486	11,832
海外塗料	1,844	1,698	2,374	2,148	2,127	2,111	2,176	2,113	1,965	2,156	2,068	1,942
照明機器	1,768	2,138	2,176	2,474	2,253	2,425	2,308	2,699	2,366	2,566	2,616	2,868
蛍光色材	289	268	301	294	280	337	278	279	292	267	286	311
その他	381	447	535	456	451	448	563	534	454	463	513	448
売上総利益	4,833	5,175	5,489	5,118	5,471	5,668	5,519	5,145	5,400	5,749	5,981	5,331
売上高売上総利益率(%)	28.3	29.1	28.5	27.3	30.7	30.5	30.0	30.0	30.9	30.8	31.5	30.6
販売管理費	4,130	4,104	4,227	4,207	4,269	4,154	4,303	4,175	4,309	4,316	4,548	4,573
売上高販売管理費率(%)	24.2	23.1	21.9	22.5	24.0	22.4	23.4	24.3	24.6	23.1	24.0	26.3
営業利益	702	1,070	1,262	910	1,201	1,513	1,215	969	1,091	1,433	1,433	758
Q/Q増減率(%)	21.7	52.4	17.8	△ 27.9	32.0	26.0	△ 19.7	△ 20.2	12.5	31.3	0.0	△ 47.1
売上高営業利益率(%)	4.1	6.0	6.6	4.9	6.7	8.2	6.6	5.7	6.2	7.7	7.6	4.4
国内塗料	343	486	771	385	586	765	627	221	436	692	725	114
海外塗料	95	93	53	△ 38	105	136	10	163	75	78	103	△ 18
照明機器	169	348	356	411	423	490	449	526	467	563	474	558
蛍光色材	18	14	24	13	7	6	6	7	13	18	6	20
その他	32	31	40	54	18	26	64	27	16	0	42	20
調整	44	95	15	83	58	87	57	23	80	81	81	61
経常利益	922	1,109	1,251	1,033	1,362	1,598	1,310	1,065	1,382	1,382	1,675	759
親会社株主に帰属する当期純利益	594	728	861	1,273	910	1,046	772	1,871	1,162	1,553	996	5,723

その他の連結経営指標

(百万円)	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24
貸借対照表												
資産合計	65,291	69,252	67,732	70,374	76,155	78,880	76,817	85,765	87,705	92,805	101,618	133,344
負債合計	42,312	40,811	37,112	34,055	32,806	33,796	32,138	34,900	35,713	37,594	39,128	57,173
純資産	22,978	28,441	30,620	36,319	43,349	45,083	44,679	50,865	51,991	55,210	62,490	76,170
株主資本	18,329	20,455	23,382	27,777	31,385	33,868	36,491	37,754	39,101	42,112	46,026	54,515
自己資本	21,883	26,474	28,647	34,103	40,747	42,275	41,762	48,069	49,015	52,033	59,550	65,027
キャッシュフロー												
営業CF	6,499	4,783	5,785	6,133	5,315	4,358	4,434	3,641	3,364	1,282	3,463	3,570
投資CF	△ 1,359	△ 1,838	△ 718	637	△ 398	△ 2,470	△ 4,424	△ 2,325	△ 966	△ 1,449	△ 772	△ 364
財務CF	△ 4,987	△ 2,977	△ 4,317	△ 5,808	△ 4,747	△ 351	△ 742	499	△ 2,841	△ 473	△ 1,657	△ 75
現金及び現金同等物期末残高	2,379	2,444	3,072	3,953	4,256	5,704	5,064	6,736	6,479	6,340	7,867	11,469
その他指標												
期末発行済み株式総数	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710	29,710
期末自己株式数	12	13	310	610	819	1,115	1,408	1,405	1,377	1,273	1,246	1,213
EPS（1株当たり当期純利益）	87.28	92.83	122.38	178.06	157.70	125.61	128.96	69.55	71.74	121.78	161.70	331.40
BPS（1株当たり純資産）	736.86	891.46	974.38	1,171.93	1,410.38	1,478.43	1,475.59	1,698.23	1,730.00	1,829.75	2,092.10	2,281.92
1株当たり配当	12.50	15.00	17.50	20.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	35.00	49.00
配当総額	371	445	514	582	722	714	707	707	708	710	996	1,396
DOE(前期末株主資本 配当率)	2.3%	2.0%	2.5%	2.5%	2.6%	2.3%	2.1%	1.9%	1.9%	1.8%	2.4%	3.0%
自己資本比率	33.5%	38.2%	42.3%	48.5%	53.5%	53.6%	54.4%	56.0%	55.9%	56.1%	58.6%	48.8%
ROE	12.9%	11.4%	13.1%	16.6%	12.2%	8.7%	8.7%	4.4%	4.2%	6.8%	8.2%	15.2%
NOPAT-ROE	14.8%	12.7%	14.8%	14.5%	12.2%	10.1%	9.2%	4.4%	4.6%	5.4%	6.1%	5.3%

* 当社は2017/10/1付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っており、上記記載は**併合前の年度も併合後の株数に置換えて**記載しております。

○パラリンアートへの協賛



【作品名】いのちの芽吹き
【作者名】Raphael Princess さん

「パラリンアート」は、（一社）障がい者自立推進機構が運営する、障がい者アーティストの経済的な自立を目的とする社会貢献型事業です。

協賛する個人や企業が作品の使用権を取得することで作者に報酬が支払われる仕組みとなっています。

当社は2022年よりこの活動に協賛し、オフィシャルパートナーとして作品を活用しており、本資料のデザインにも全面的に使用させていただいております。



大日本塗料株式会社

〒542-0081 大阪府中央区南船場1丁目18-11

Tel : 06-6266-3100 (代表)

公式HP : <https://www.dnt.co.jp/>

Mail : dnt10011100@star.dnt.co.jp (IRに関するご連絡)

○IRメール配信サービス

大日本塗料のIR情報更新、決算・中期経営計画発表、株主の皆様へのご案内などを、タイムリーに配信しております。

ご登録はこちら : <https://www.magicalir.net/4611/mail/index.php>

○公式SNS



将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、当社の目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。業界動向や外部環境認識等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性や完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。